

2017年4月の言葉

3月のお彼岸、卒業式と物日（ものび）を追っているうちに、早4月。

3月の下旬、久しぶりに横浜の伯父の家へ。

今年は、何時までも寒い日が続いていますが、久しぶりに天候に恵まれ暖かい日でした。新聞のトップに栃木県で雪崩による事故が起き、7人の高校生が亡くなるという痛ましい記事。久方ぶりの休暇も心が暗くなる出だしです。

新幹線に乗る度に思うのですが、日本の技術の凄さ！！そして几帳面な事。

時速200kmを超えるスピードで「こだま」「ひかり」「のぞみ」が5分、10分間隔で運転されている事。ピタッと定位置に止まり、順序良く乗り込む乗客。そのように、多くの本数が運転されているにもかかわらず、春休みのためか、どの列車も満席に近い状態に見えました。

一見して中国、韓国の人、車内やプラットホーム、街を行きかっけていても、その場の雰囲気や乱しているように思える。一時と比べると少し良くなっているようには思えるのですが・・・

JR奈良線は、海外から来る人の人気スポット（東福寺。お稲荷さん。平等院。奈良の各名所）が多いためか、乗客の7割近くが海外の人。

行き先を告げる構内アナウンスも日本語に始まり、英語、中国語、韓国語と多国籍にわたり案内されているのは流石と思います。

今回はゆっくりと、途中下車でもして観光をと、出かけるときには思っていたのですが、1人で出かける事に慣れない為か、今回も仕事にかこつけて、昼食だけでも少し違った物と思い、京都駅の伊勢丹、地下街と30分近く探したのですが、何処もお昼時で並んで待っておられる所ばかり。あきらめて高槻に帰ってきた次第です。

すこしづつ1人身になった時の練習をと思った次第です。

2017年4月1日 西井 忠義